

国際ロータリー第2580地区 TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

RI会長 ゲイリー・C. K. ホアン



Rotary 

Enjoy all of the Rotary

クラブ会長 小野 勇二



玉丘古墳 平成 27 年に奈良時代の地誌「播磨国風土記」が編纂されてから 1300 年を向かえます。加西の地は、風土記の寶毛群条（かもくんじょう）の中で記述され、根日女伝承の舞台である玉丘古墳やその他ゆかりの地が多数登場します。

◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30
◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511

本日の卓話

第3回ガバナー補佐訪問

「ガバナー補佐を体験させていただき
感じたこと…」

東分区ガバナー補佐・東京江東RC
伊藤 三千男 氏

次回の卓話

(紹介者 石橋君)

「公式地域雑誌

『ロータリーの友』について」

一般社団法人ロータリーの友事務所所長
東京みなとRC

渡辺 誠二 氏

《 3月24日例会報告 》

点 鐘

ロータリーソング「日も風も星も」

◎ゲスト 1名

三遊亭歌太郎氏 (ゲストスピーカー)

◎ビジター 1名

矢作文弘氏 (東京江戸川中央RC) 以上2名

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
37名	29名	87.87%	100%

会長報告

○猪野会員が東京立川RCに訪問しバナーを頂戴いたしました。

○次週は第3回ガバナー補佐訪問です。伊藤ガバナー補佐他2名ご訪問されます。

○4月18日(土)、19日(日)友好地区の台湾・第3480地区にて地区大会が開催されます。

幹事報告

○3月21日(土)~22日(日)福島県・ホテルハマツにて開催されました、第27回全国ローターアクト研修会に、嶋村ローターアクト委員長が出席しました。

○3月26日(木)PM1:00~ガバナー事務所地下会議室にて、次年度地区米山奨学委員会開催。嶋村次年度米山奨学副委員長出席。

委員会報告

＜親睦活動委員会 (ゴルフ)＞

・第2回小野会長杯ゴルフコンペ報告。

＜青少年奉仕委員会＞

・青少年奉仕情報配布の件。

＜ローターアクト委員会＞

・3月28日(土)地区ローターアクト年次大会の件。

《卓話》

3月24日の卓話は、落語家、三遊亭歌太郎氏でした。



会長 ◆ 小野 勇二
副会長 ◆ 荻原 正俊
幹事 ◆ 岡村 利之

会報・雑誌委員会 ◆
事務局 ◆

森本 弘・城戸 国雄・田中保夫・鹿倉 勇
〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774
http://e-edogawa-rc.com



ニコニコBOX

本日入金…¥ 22,000
今期累計…¥ 516,500
基金合計…¥ 8,923,626

矢作氏(東京江戸川中央)

…いろいろお世話になりありがとうございます。
今後ともよろしくお願い致します。メイクアップに来ました。

ニコニコ情報

①本日の卓話

落語家 三遊亭歌太郎様に期待します。

三浦君、村山君、阿部君、須賀君、森本君、猪野君、平田君、岡村君、田中君… ①

嶋村君…27日(金) 沖縄から高卒新入社員2名が上京します。しっかり育てていきたいと思えます。

計11名

第27回全国ローターアクト研修会 報告

ローターアクト委員長 嶋村 文男

3月21日(土)22日(日)福島県郡山市で開催された「第27回全国ローターアクト研修会」に参加しました。

私たちが提唱する東京東江戸川ローターアクトクラブからは、山本会長、引間地区代表を含め6名のアクターが参加しました。



今回のテーマは「ふくしまから見つめる日本の未来」。全国から654名のローターアクターが集結しロータリアンは2580地区の3名を含めて約150名が集いました。今年2月末現在で全国のローターアクトクラブは290クラブ、メンバー数は13,057名とその半分近くが被災地区2530地区福島に集まり、熱い思いを込めて集まったという事

です。

今回の特に印象的だった事は、郡山市出身で元共同通信社の記者で、現在いわき市で活動している31歳の伊藤江梨さんの基調講演でした。2011年3月11日に発生した東日本大震災から4年が経過した今でも、その“総括”が出来ていない為、福島のみずかしさが残っていると言います。彼女の分析だと、一般市民の中にも“福島”のことを、福島は元気になったと発信してほしい人と被災地に暮らす私たちの事を忘れないでほしいと願っている人と二分されていると言います。そしていまだ避難している人、子どもがいる人でも考え方が違い、そこに原発からの放射能物質に対しての理解の難しさが重なり単純化できない難解さになり、伝わらない状況になっているとの事です。

ただこれからのキーワードは“買う”“行く”“働く”という事で是非みずかしさの残るふくしまに、是非来てほしいと訴えました。

もう一つ印象的だったのが、2011年9月以来お付き合いさせていただいている南相馬市原町中央RCが3月13日に新しく「テクノアカデミー浜ローターアクトクラブ」を提唱した事です。福島県立テクノアカデミー浜という能力開発校と短期大学校が母体との事。その若いメンバーと私たちの東京東江戸川RACのメンバーとの交流も出来、先輩RACとしてうまくリードして行ってほしいと思いました。原発から40キロの南相馬市原町区に若者が集うローターアクトクラブが誕生したことはうれしい限りです



懇親会の後には全国のローターアクトを想うロータリアンとの意見交換も進み、ローターアクターへの刺激ある奉仕活動を進める大切さを再確認し、今後もふくしまに思いを寄せる事の大切さを改めて痛感した充実した週末となりました。感謝。